

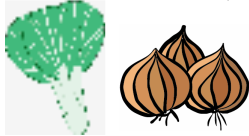

寒波到来！ しかし、気象庁の2～4月の季節予報では

高温・多雨

「徒長」、「病気の発生」、「虫害」に注意が必要です


- ・ 2月～4月は西日本や太平洋側で暖かく、雨が多いとの予報となっています。
- ・ 昨年～1月中旬の暖冬により、害虫の越冬が多いと予想されます。
- ・ 春先に徒長すると虫害が多くなります。リン酸で強く硬い体を作りましょう。

畑作 (10aあたり)


<p>【露地】 葉物野菜 タマネギ ニンニク</p> 	<p><u>病気の発生に注意</u></p> <p>Pフォスタ 500 倍液 + リーフアップV1 500 倍液 (徒長予防、光合成促進) (代謝促進、耐虫病性向上)</p> <p>3～5日おきに、混用葉面散布する</p> <p>※多雨の場合はMリンPK(20～30kg)の追肥 ※気温が上がってきたらトンネルを開ける</p>
<p>【ハウス】 果菜類</p> 	<p><u>日照不足による生り遅れの予防</u></p> <p>アミビタゴールド+サンレッドの混用カン水(微量要素補給、根の活性化)</p> <p>Pフォスタ 500 倍液の葉面散布(徒長予防、花芽の充実)</p> <p>リーフアップV3 500 倍液の葉面散布(病気予防) 換気にも気を付ける！</p>

※春先の定植(春ジャガイモなど)は、高温・多湿による種イモの腐りに注意

果樹 (10aあたり)

<p><u>耐病性強化、花質強化</u></p> <p>基肥(開花前)に加えて MリンPK 10～20kg (基肥と合わせると50～60kg)</p> <p>※暖冬の影響で樹が休眠していない可能性もあり、PKは例年より多めの施肥をおすすめします。</p>	
---	---

稲作 (苗箱1箱あたり)

<p><u>苗の徒長に注意 (苗半作)</u></p> <p>MリンPK 10gを播種 10 日前に培土と混ぜる または 苗上手B 200 倍液の散水</p> <p>※苗踏みも徒長防止に効果的です ※中苗(葉齢 3.5)で 12 cm以内のガッチリ苗が目標</p>	
--	---